

平成19年度彩の国資源循環工場運営協定書に基づく
環境調査(埼玉県による測定・検査)結果

埼玉県環境整備センター

防災調節池の水質で、環境基準等を参考値として比較したところ、水素イオン濃度(pH)が春・夏に参考値を超えました。

1 大気質

(1) 測定期間

平成19年5月17日(木)～23日(水)

平成19年7月26日(木)～8月1日(水)

平成19年10月18日(木)～10月24日(水)

平成20年1月17日(木)～1月23日(水)

(2) 測定場所

No.1	オリエンタル火工(株)所有地前	寄居町大字三ヶ山130-3番地先
No.2	蔵田地区内	寄居町大字富田4053番地先
No.3	天神社内	寄居町大字富田3283番地先
No.4	深田地区内	小川町大字木呂子184番地先
No.5	埼玉県立小川げんきプラザ内	小川町大字木呂子561番地先
No.6	五ノ坪集落農業センター内	寄居町大字西ノ入2872番地先
No.7	平倉住宅脇	寄居町大字西ノ入452-1番地先

(3) 測定結果

全項目、全地点、全ての季において、基準値を満たしていました。

No.1 オリエンタル火工前

測定項目		環境基準	運営協定	単位	春季	夏季	秋季	冬季
二酸化硫黄	1時間値の1日平均値の期間最大値	(0.04)	—	ppm	0.000	0.001	0.001	0.001
	1時間値の期間最大値	0.1	○	ppm	0.002	0.003	0.003	0.002
一酸化炭素	1時間値の1日平均値の期間最大値	(10)	—	ppm	0.3	0.4	0.4	0.4
	1時間値の8時間平均値の期間最大値	20	○	ppm	0.4	0.5	0.4	0.5
二酸化窒素	1時間値の1日平均値の期間最大値	0.06	○	ppm	0.010	0.012	0.012	0.019
浮遊粒子状物質	1時間値の1日平均値の期間最大値	(0.10)	—	mg/m ³	0.032	0.071	0.035	0.031
	1時間値の期間最大値	0.20	○	mg/m ³	0.057	0.102	0.058	0.059
ダイオキシン類		0.6	○	pg-TEQ/m ³	0.020	0.033	0.027	0.043

No.2 蔵田地区内

測定項目		環境基準	運営協定	単位	春季	夏季	秋季	冬季
二酸化硫黄	1時間値の1日平均値の期間最大値	(0.04)	—	ppm	0.001	0.001	0.001	0.001
	1時間値の期間最大値	0.1	○	ppm	0.002	0.003	0.002	0.001
一酸化炭素	1時間値の1日平均値の期間最大値	(10)	—	ppm	0.4	0.4	0.3	0.4
	1時間値の8時間平均値の期間最大値	20	○	ppm	0.4	0.5	0.4	0.5
二酸化窒素	1時間値の1日平均値の期間最大値	0.06	○	ppm	0.012	0.012	0.013	0.020
浮遊粒子状物質	1時間値の1日平均値の期間最大値	(0.10)	—	mg/m ³	0.032	0.076	0.036	0.027
	1時間値の期間最大値	0.20	○	mg/m ³	0.056	0.098	0.046	0.050
ダイオキシン類		0.6	○	pg-TEQ/m ³	0.016	0.021	0.035	0.040

No.3 天神社内

測定項目		環境基準	運営協定	単位	春季	夏季	秋季	冬季
二酸化硫黄	1時間値の1日平均値の期間最大値	(0.04)	—	ppm	0.001	0.001	0.001	0.000
	1時間値の期間最大値	0.1	○	ppm	0.003	0.002	0.002	0.001
一酸化炭素	1時間値の1日平均値の期間最大値	(10)	—	ppm	0.3	0.4	0.4	0.5
	1時間値の8時間平均値の期間最大値	20	○	ppm	0.4	0.5	0.6	0.6
二酸化窒素	1時間値の1日平均値の期間最大値	0.06	○	ppm	0.014	0.014	0.011	0.018
浮遊粒子状物質	1時間値の1日平均値の期間最大値	(0.10)	—	mg/m ³	0.037	0.079	0.039	0.032
	1時間値の期間最大値	0.20	○	mg/m ³	0.066	0.123	0.052	0.052
ダイオキシン類		0.6	○	pg-TEQ/m ³	0.022	0.044	0.030	0.053

No.4 深田地区内

測定項目		環境基準	運営協定	単位	春季	夏季	秋季	冬季
二酸化硫黄	1時間値の1日平均値の期間最大値	(0.04)	—	ppm	0.001	0.001	0.000	0.001
	1時間値の期間最大値	0.1	○	ppm	0.003	0.003	0.005	0.002
一酸化炭素	1時間値の1日平均値の期間最大値	(10)	—	ppm	0.3	0.4	0.3	0.4
	1時間値の8時間平均値の期間最大値	20	○	ppm	0.4	0.5	0.4	0.5
二酸化窒素	1時間値の1日平均値の期間最大値	0.06	○	ppm	0.010	0.009	0.008	0.014
浮遊粒子状物質	1時間値の1日平均値の期間最大値	(0.10)	—	mg/m ³	0.032	0.074	0.032	0.023
	1時間値の期間最大値	0.20	○	mg/m ³	0.057	0.121	0.060	0.050
ダイオキシン類		0.6	○	pg-TEQ/m ³	0.019	0.024	0.020	0.032

No.5 埼玉県小川げんきプラザ内

測定項目		環境基準	運営協定	単位	春季	夏季	秋季	冬季
二酸化硫黄	1時間値の1日平均値の期間最大値	(0.04)	—	ppm	0.001	0.001	0.002	0.002
	1時間値の期間最大値	0.1	○	ppm	0.004	0.002	0.005	0.011
一酸化炭素	1時間値の1日平均値の期間最大値	(10)	—	ppm	0.3	0.4	0.3	0.3
	1時間値の8時間平均値の期間最大値	20	○	ppm	0.5	0.5	0.4	0.4
二酸化窒素	1時間値の1日平均値の期間最大値	0.06	○	ppm	0.011	0.014	0.014	0.015
浮遊粒子状物質	1時間値の1日平均値の期間最大値	(0.10)	—	mg/m ³	0.038	0.074	0.040	0.026
	1時間値の期間最大値	0.20	○	mg/m ³	0.071	0.114	0.065	0.059
ダイオキシン類		0.6	○	pg-TEQ/m ³	0.024	0.029	0.042	0.075

No.6 五ノ坪集落農業センター内

測定項目		環境基準	運営協定	単位	春季	夏季	秋季	冬季
二酸化硫黄	1時間値の1日平均値の期間最大値	(0.04)	—	ppm	0.000	0.000	0.001	0.001
	1時間値の期間最大値	0.1	○	ppm	0.002	0.002	0.002	0.002
一酸化炭素	1時間値の1日平均値の期間最大値	(10)	—	ppm	0.3	0.4	0.3	0.4
	1時間値の8時間平均値の期間最大値	20	○	ppm	0.3	0.4	0.3	0.6
二酸化窒素	1時間値の1日平均値の期間最大値	0.06	○	ppm	0.009	0.008	0.009	0.014
浮遊粒子状物質	1時間値の1日平均値の期間最大値	(0.10)	—	mg/m ³	0.033	0.041	0.033	0.030
	1時間値の期間最大値	0.20	○	mg/m ³	0.057	0.057	0.052	0.108
ダイオキシン類		0.6	○	pg-TEQ/m ³	0.018	0.030	0.020	0.038

No.7 平倉住宅脇

測定項目		環境基準	運営協定	単位	春季	夏季	秋季	冬季
二酸化硫黄	1時間値の1日平均値の期間最大値	(0.04)	—	ppm	0.001	0.001	0.001	0.001
	1時間値の期間最大値	0.1	○	ppm	0.003	0.002	0.002	0.002
一酸化炭素	1時間値の1日平均値の期間最大値	(10)	—	ppm	0.300	0.300	0.300	0.5
	1時間値の8時間平均値の期間最大値	20	○	ppm	0.400	0.400	0.400	0.6
二酸化窒素	1時間値の1日平均値の期間最大値	0.06	○	ppm	0.010	0.010	0.009	0.015
浮遊粒子状物質	1時間値の1日平均値の期間最大値	(0.10)	—	mg/m ³	0.031	0.069	0.037	0.032
	1時間値の期間最大値	0.20	○	mg/m ³	0.077	0.102	0.060	0.069
ダイオキシン類		0.6	○	pg-TEQ/m ³	0.020	0.025	0.023	0.043

2 騒音

(1) 測定期間

平成19年1月29日(月)～30日(火)

(2) 測定場所

No.1	オリエントタル火工(株)所有地前	寄居町大字三ヶ山130-3番地先
No.2	蔵田地区内	寄居町大字富田4053番地先
No.4	深田地区内	小川町大字木呂子184番地先

(3) 測定結果

全地点、全時間帯において、基準値を満たしていました。

測定項目	単位	基準値	No1	No2	No4
朝 [6:00～8:00]	dB	50	41	45	39
昼間 [8:00～19:00]		55	39	50	39
夕 [19:00～22:00]		50	38	40	40
夜間 [22:00～6:00]		45	39	43	39

3 振動

(1) 測定期間

平成19年1月29日(月)～30日(火)

(2) 測定場所

No.1	オリエントタル火工(株)所有地前	寄居町大字三ヶ山130-3番地先
No.2	蔵田地区内	寄居町大字富田4053番地先
No.4	深田地区内	小川町大字木呂子184番地先

(3) 測定結果

全地点、全時間帯において、基準値を満たしていました。

測定項目	単位	基準値	No1	No2	No4
昼間 [8:00～19:00]	dB	60	30未満	30未満	30未満
夜間 [22:00～6:00]		55	30未満	30未満	30未満

※「未満」とは、測定できる限界を下回っているということである。

4 悪臭

(1) 測定期間

第1回:平成19年6月12日

第2回:平成19年8月9日

第3回:平成19年6月12日

(2) 測定場所

No.1	刈エンタル火工(株)所有地前	寄居町大字三ヶ山130-3番地先
No.2	蔵田地区内	寄居町大字富田4053番地先
No.4	深田地区内	小川町大字木呂子184番地先
No.6	五ノ坪集落農業センター内	寄居町大字西ノ入2872番地先

(3) 測定結果

全項目、全地点において、基準値を満たしていました。

測定項目	単位	基準値	No1		No2		No4		No6
			第1回	第2回	第1回	第2回	第1回	第2回	第3回
1	アンモニア	1	0.05未満	0.18	0.05未満	0.06	0.05未満	0.05	0.05未満
2	メチルメルカプタン	0.002	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
3	硫化水素	0.02	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
4	硫化メチル	0.01	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
5	二硫化メチル	0.009	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
6	トリメチルアミン	0.005	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
7	アセトアルデヒド	0.050	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
8	プロピオンアルデヒド	0.05	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
9	ノルマルブチルアルデヒド	0.009	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
10	イソブチルアルデヒド	0.02	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
11	ノルマルペンチルアルデヒド	0.009	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
12	イソペンチルアルデヒド	0.003	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
13	イソブタノール	0.9	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満
14	酢酸エチル	3	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満
15	メチルイソブチルケトン	1	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満
16	トルエン	10	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満
17	スチレン	0.4	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満
18	キシレン	1	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満
19	プロピオン酸	0.03	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
20	ノルマル酪酸	0.001	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
21	ノルマル吉草酸	0.0009	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
22	イソ吉草酸	0.001	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
23	臭気濃度	希釈倍数10倍	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満

※「未満」とは、測定できる限界を下回っているということである。

5 水質(雨水)

(1) 採水日

第1回:平成19年4月25日

第2回:平成19年7月30日

第3回:平成19年11月6日

第4回:平成20年1月24日

(2) 測定(採水)場所

防災調節池に放流する直前の雨水最終排水口

(3) 測定結果

全項目、全ての季において、基準値を満たしていました。

測定項目		単位	比較基準(参考値)	第1回	第2回	第3回	第4回		
1	カドミウム及びその化合物	mg/l	(0.01)	0.005	0.001未満	0.001未満	0.001未満		
2	シアン化合物		(検出されないこと)	環境基準	不検出	不検出	不検出	不検出	
3	有機燐化合物		(1)	排水基準	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	
4	鉛及びその化合物		(0.01)	環境基準	0.007	0.002	0.001	0.003	
5	六価クロム及びその化合物		(0.05)		0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	
6	ヒ素及びその化合物		(0.01)		0.001未満	0.002	0.001	0.001	
7	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物		(0.0005)		0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	
8	アルキル水銀化合物		(検出されないこと)		不検出	不検出	不検出	不検出	
9	ポリ塩化ビフェニル		(検出されないこと)		不検出	不検出	不検出	不検出	
10	ジクロロメタン		(0.02)		0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	
11	四塩化炭素		(0.002)		0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	
12	1,2-ジクロロエタン		(0.004)		0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	
13	1,1-ジクロロエチレン		(0.02)		0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	
14	シス-1,2ジクロロエチレン		(0.04)		0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	
15	1,1,1-トリクロロエタン		(1)		0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	
16	1,1,2-トリクロロエタン		(0.006)		0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	
17	1,3-ジクロロプロペン		(0.002)		0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	
18	チウラム		(0.006)		0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	
19	シマジン		(0.003)		0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	
20	チオベンカルブ		(0.02)		0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	
21	ベンゼン		(0.01)		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
22	セレン及びその化合物		(0.01)		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
23	トリクロロエチレン		(0.03)		0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	
24	テトラクロロエチレン		(0.01)		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
25	ふっ素及びその化合物		(0.8)		0.05未満	0.2	0.12	0.12	
26	ほう素及びその化合物		(1)		0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	
27	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物		(100)		排水基準	4.8	10	19	8.4
28	ダイオキシン類		pg-TEQ/l		(1以下)	環境基準	—	—	0.33

※「未満」とは、測定できる限界を下回っているということである。

6 水質(生活排水)

(1) 採水日

平成20年2月15日

(2) 測定(採水)場所

全工場の生活排水合流後の最終排水口

(3) 測定結果

全項目において、基準値を満たしていました。

測定項目		単位	比較基準(参考値)	結果	
1	銅及びその化合物	mg/l	(3)	排水基準 0.01未満	
2	亜鉛及びその化合物		(5)		0.15
3	クロム化合物		(2)		0.01未満
4	フェノール化合物		(1)		0.005未満
5	鉄及びその化合物		—		0.10未満
	溶解性鉄含有量		(10)		0.1未満
6	マンガン及びその化合物		—		0.03
	溶解性マンガン含有量		(10)		0.03
7	ふっ素化合物		(8)		0.05未満
8	水素イオン濃度(pH)		—		5.8~8.6
9	生物化学的酸素要求量	20(日間平均)	3.5		
10	化学的酸素要求量	mg/l	(160)	排水基準 15	
11	浮遊物質量		(60)		1
12	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (鉱油類含有量)		(5)		0.5未満
13	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (動植物油含有量)		(30)		2.5未満
14	窒素含有量	(120)	65		

※「未満」とは、測定できる限界を下回っているということである。

7 水質(防災調節池)

(1) 採水日

- 第1回:平成19年5月9日
- 第2回:平成19年8月30日
- 第3回:平成19年11月28日
- 第4回:平成20年2月15日

(2) 測定(採水)場所

防災調節池の中央部

(3) 測定結果

第1回・第2回の測定で、「水素イオン濃度」が参考に比較している環境基準を超過しました。

日射量の多い春季から夏季の湖沼では、植物プランクトンなどの光合成によって水中の二酸化炭素が失われ、水が一時的にアルカリ性に傾いたものと考えられます。水素イオン濃度の上昇は、藻類の光合成によるものであることから、水量の調整などを行い、防災調節池の水質の管理に努めています。

その後は、防災調節池におけるpHの調査回数を増やして測定しましたが、環境基準を超えることはありませんでした。

また、富栄養化と光合成の関係を把握していくため、クロロフィルaの測定を実施しています。

測定項目		単位	比較基準(参考値)	第1回	第2回	第3回	第4回	
1	水素イオン濃度	mg/ℓ	6.0~8.5 <small>環境基準</small>	8.8	8.6	7.8	7.8	
2	生物化学的酸素要求量		—	—	3.9	4.6	1.5	1.5
3	化学的酸素要求量				8.0	8.7	4.7	4.5
4	浮遊物質量				3	4	1未満	7
5	ノルマルヘキサン抽出物質含有量				(5)	排水基準	0.5未満	0.5未満
6	フェノール類含有量		(1)	排水基準	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
7	銅含有量		(3)		0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
8	亜鉛含有量		(5)		0.01	0.16	0.01未満	0.02
9	鉄含有量		—		0.10未満	0.15	0.81	0.27
	溶解性鉄含有量		(10)		0.10未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
10	マンガン含有量		—		0.26	0.11	1	0.32
	溶解性マンガン含有量		(10)		0.04	0.01未満	0.97	0.01未満
11	クロム含有量	(2)	0.01未満		0.01未満	0.01未満	0.01未満	
12	ふっ素含有量	(0.8)	<small>環境基準</small>	0.13	0.10	0.10	0.1未満	
13	大腸菌群数	個/mℓ	(3000) <small>排水基準</small>	30未満	30未満	30未満	30未満	
14	窒素含有量	—	—	3.2	1.8	2	4.4	
15	りん含有量			0.026	0.037	0.03	0.032	
16	カドミウム及びその化合物	(0.01)	<small>環境基準</small>	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
17	シアン化合物	(検出されないこと)	—	不検出	不検出	不検出	不検出	
18	有機りん化合物	(1)	<small>排水基準</small>	0.10未満	0.10未満	0.10未満	0.10未満	
19	鉛及びその化合物	(0.01)	—	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001	
20	六価クロム及びその化合物	(0.05)		0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	
21	ひ素及びその化合物	(0.01)		0.001未満	0.001未満	0.001	0.001未満	
22	水銀及びアルキル水銀その他の化合物	(0.0005)		0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	
				0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	

23	アルキル水銀化合物		(検出されないこと)	不検出	不検出	不検出	不検出
24	ポリ塩化ビフェニル		(検出されないこと)	不検出	不検出	不検出	不検出
25	トリクロロエチレン		(0.03)	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
26	テトラクロロエチレン		(0.01)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
27	ジクロロメタン		(0.02)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
28	四塩化炭素	mg/ℓ	(0.002)	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
29	1,2-ジクロロエタン		(0.004)	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満
30	1,1-ジクロロエチレン		(0.02)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
31	シス-1,2ジクロロエチレン		(0.04)	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
32	1,1,1-トリクロロエタン		(1)	0.10未満	0.10未満	0.10未満	0.10未満
33	1,1,2-トリクロロエタン		(0.006)	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満
34	1,3-ジクロロプロペン		(0.002)	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
35	チウラム		(0.006)	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満
36	シマジン		(0.003)	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
37	チオベンカルブ		(0.02)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
38	ベンゼン		(0.01)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
39	セレン及びその化合物		(0.01)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
40	ほう素及びその化合物		(1)	0.03	0.02未満	0.02未満	0.02
41	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物		(100)	2.9	0.8	1.8	4.4
42	溶存酸素量			13	9.4	8.2	11
43	透視度	度		50以上	49	36	32
参考	水温	℃	—	23	28	9.5	6.5
	水色			無色透明	無色透明	微黄色透明	微黄色透明
	クロロフィルa	μ g/ℓ		—	13	12	9

環境基準

排水基準

※「未満」とは、測定できる限界を下回っているということである。

8 化学物質

(1) 測定日

平成19年7月26日(木)～31日(火)

(2) 測定場所

No.1	オリエンタル火工(株)所有地前	寄居町大字三ヶ山130-3番地先
No.2	蔵田地区内	寄居町大字富田4053番地先
No.3	天神社内	寄居町大字富田3283番地先
No.4	深田地区内	小川町大字木呂子184番地先
No.5	埼玉県立小川げんきプラザ内	小川町大字木呂子561番地先
No.6	五ノ坪集落農業センター内	寄居町大字西ノ入2872番地先
No.7	平倉住宅脇	寄居町大字西ノ入452-1番地先

(3) 測定結果

全項目、全地点において、比較した基準値を満たしていました。

測定項目	比較基準	運営協定	単位	No1	No2	No3	No4	No5	No6	No7
ホルムアルデヒド	21	—	μg/m ³	2.2	1.8	1.3	1.8	1.5	0.8	1.5
シアン類	3500	—	μg/m ³	30未満	30未満	30未満	30未満	30未満	30未満	30未満
水銀	0.04	—	μg/m ³	0.0029	0.0029	0.0024	0.0026	0.003	0.002	0.0028
アスベスト	10	—	本/ℓ	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
イソシアネート類	35	—	μg/m ³	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満
アクリロニトリル	2	—	μg/m ³	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満

※「未満」とは、測定できる限界を下回っているということである。

(比較した基準)

埼玉県生活環境保全条例に基づく有害大気汚染物質に係る規制基準

労働安全衛生法に基づく作業環境評価基準(シアン化水素)

国が定めた環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値(指針値)

大気汚染防止法に係る規制基準

労働安全衛生法に基づく作業環境評価基準(トリレンジイソシアネート)

国が定めた環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値(指針値)